

あかみず(高エネルギー磷酸化合物)

【微生物名】 光合成細菌(20種類以上)

【農業面での用途】

- ・フザリウム菌等に対する静菌作用
- ・土壌中微生物の相乗効果(放線菌の工サ)
- ・窒素過剰障害の軽減と土壌酸性化防止
- ・プロリン、ウラシル等による着果結実の促進
- ・水田の秋落ち防止、ガス害防止
- ・土壌中の農薬の分解
- ・堆肥の完熟促進と有用微生物の増加

使用目的と用法

作物名	目的	使用量/10a	希釈	時期	施用方法	基肥
水 稻	ガス湧き防止 根張り増大	4リットル	適宜	植代時か 除草剤散布後 7日程度	動噴等による 全面散布	有機 肥料
	秋落ち防止 登熟歩合向上 食味向上	4リットル	適宜	出穂前 20日~30日	動噴等による 全面散布	—
そ 菜	発根促進 成長生育促進 糖度着色向上 食味向上		300倍	定植後1ヶ月間 3~4回/月 以降 1~2回/月	灌水に混入 又は 葉面散布	有機 肥料
花 卉	連作障害抑制 花芽の増加 花持ち期間延長		300倍	定植後1ヶ月間 3~4回/月 以降 1~2回/月	灌水に混入 又は 葉面散布	有機 肥料
果 樹	樹勢の活性化 着色良化 糖度向上 日持ち期間延長		300倍 ~ 500倍	堆肥施用時 1回 開花前1~2回/月 着果後1~2回/月	堆肥に混入 葉面散布 又は 灌水に混入	有機 肥料
甘 藷 苗	発根促進		300倍 ~ 500倍	植付前1~2時間以上 切り口を浸けておく		
苗 床	有用微生物増殖 根毛発育促進		500倍 ~ 1000倍	通常灌水回数に準 ずる	灌水に混入	有機 肥料

